

生活科の実践

旭川市

自分たちなりの動物園をつくる！

生活科

2年

つくろう！知新の動物園！

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます



この単元は、内容（3）（7）（9）に関連して、旭山動物園の小動物を借りり、継続的な飼育活動を行うものです。

飼育の様子を動物園の飼育係の方に見ていただき、アドバイスをもらうことで、生き物にとってより良いすみかを考え、試行しながら作っていきます。学校に自分達の動物園を開園し、1年生を招待します。

学習活動の流れ（16時間）

小動物を連れてきてもらい、飼育活動への意欲をもたせます。

ようこそ！飼育係さん（3）

- 旭山動物園飼育係さんの出張授業を受ける
- 育てたい生き物を選び、育て方を調べる
- 調べた育て方を話し合い、飼育準備を進める

動物にとって快適な住まいを考えながら飼育活動をします。「動物に休日はない」ので、週末のお世話を工夫しました。

つくろう！知新の動物園（8）

- 飼育活動を始める
- 飼育の仕方を考える
- 動物園作り
- 動物園を開園する
- 1年生を招待する

お別れ会をしよう（6）

- 飼育活動報告会の準備をする
- 報告会とお別れ会を行う

動物園をつくり、全校児童に開放しました。1年生を招待し、動物を抱かせてあげたり、動物クイズを出したりして楽しめます。

都市の中心部に位置する学校です。周辺で虫探しをしても、見つかるのはチョウやトンボばかり。全国的に有名な旭山動物園から動物を借りられる利点を生かし、生命の温かさや大切さに気付かせてていきます。



うさぎ かわいい

教材・活動の Point!



1. 飼育単元には、鼓動を感じる動物を！

生命の大切さを実感させるためには、継続した飼育や直接ふれ合えるもの、心臓の鼓動を感じられる生き物がより効果的です。そこで、旭山動物園から動物を借りることを生かし、地域と連携して学習を進めていきます。



2. 子どもが変わる飼育活動

継続して動物とかかわることにより、土日のお世話をしたり、飼育係のリーダーとしてさまざまなアイデアを出し、活動を活性化させる子がでてきました。また「動物が怖い」と全く触ろうとしなかった子が、友だちのお世話の様子を見て恐る恐る触るようになり、最後の方ではだれよりも優しく動物を抱けるようになりました。



3. 道徳と関連的に指導する

動物園飼育係の出張授業の折に1回目、飼育後の事後学習に2回目と、「生命尊重」を主題とした道徳の学習を行いました。飼育の体験が生きているからこそ、主題に迫る子どもの姿が期待できるのです。